

食の自立支援事業(配食サービス)の継続を求めます

東大阪市が24年間実施してきた、食の自立支援事業としての配食サービスが9月末を持って事実上廃止されます。
★東大阪市が負担していた一食450円を全額廃止

(配食サービス) 要支援・要介護の食事の調理が困難な一人暮らしなどの65歳以上の人に昼食を週4回の範囲で自宅まで配達、安否確認もあわせて、自宅での高齢者を支えるサービス

配食サービスにじの会は、2001年9月より事業を開始、現在は3ヶ所で食事をつくり配達しています。他の事業所が継続困難になった分も市の要請を受けて配達範囲を広げ全体の約半数のサービスを担ってきています。様々な要望に応え制度外の配達や個別に食材を変更したり服薬のお手伝い。安否確認では、配達員に救急対応の講習を受講させるなどし、救急対応や消防署や救急隊との連携も行ってきました。

**食の自立支援事業
(配食サービス)の
廃止に対する要望書
(署名)に ご協力を！**



食の自立支援事業を守る実行委員会 実行委員長 小林 徳子
社会福祉法人かわち野福社会(06-6726-0131)
配食サービスにじの会(長瀬・横小路・加納)センター

利用者・ヘルパー・ケアマネさんの声

安否確認をしてくれる今の制度を続けてほしいが価格が上がるのは困る。

(昼と夕食利用 Oさん家族)

弱いものいじめで納得がいかない。せっかく介護認定受けなおしたのに・・・酷すぎる

(昼食毎日利用 Sさん)

どうにか一人が生きてるので値上がりしたら利用が難しくなるどうにかなるものなら・・・今まで通りで利用できたらありがたい (Nさん新池島)

訪問介護では食材に金銭面での負担がかかり、調理の制限等で品数が限られ利用者の好みに合わせることが多くなるなど栄養面で偏りが起こる。制度の廃止は食の自立を妨げることに繋がると思う (ヘルパーさん)

利用料が上がるのでは、年金生活なので生活が苦しくなる。価格によっては配食は断る。(昼食毎日利用 Tさん)

利用料が上がるのでは、年金生活なので生活が苦しくなる。(昼食毎日利用 Tさん)

配達の人顔をみて元気もらってる値段が上がるのは困るが配達はしてもらいたい。(Fさん 鳥居町)

お弁当のおかげで野菜も取れて元気になった。続けてほしい(毎日利用Nさん)

配食の利用を決めた理由を聞くと「美味しかった」「思う時間に配達してくれた」「少量で安い」。との声が多い・・・(ケアマネさんの声)

★配達時の見守り対応事例より

●台所前で倒れているのを発見、話しかけても声を出せない状態 救急車を要請・ケアマネ連絡。一命を取りとめ家族から感謝される●配達時 施錠されていたがポストに新聞が入ったまま気になり再度訪問、カーテン越しに倒れているのが見えたので119番と家族に連絡、救急車で病院に搬送され入院となる●配食を持っていくと衰弱状態、食事も水分もとれておらず失禁していた。本人の要望で救急車を呼び、配食事業所の上司に連絡、上司からケアマネに報告。●利用日以外に「助けて欲しいと」電話、駆けつけ対応、ケアマネに連絡、病院受診に繋がった。

9月15日(休) 曜 (日)

ごはんやろかて

おいしいお肉

鶏のから揚げ

マカロニサラダ

エノキのお浸し

切干菜

梅干し

みそ汁(さつまいも)

おいしいお肉